

日本共産党松江市委員会機関紙

新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456

希望と安心の日本 見えた志位演説会

仁比聡平・中林よし子参議院予定候補 ともに迫力ある訴え



声援に答える山本誉・中林よし子・志位和夫・仁比聡平の各氏

日本共産党志位和夫委員長を迎えての演説会が23日、800名の参加でテルサで開かれました。

社民党島根県連の山本誉代表の挨拶に続き、立憲民主党の亀井亜紀子衆議院議員と「住民目線で政治を変える会」代表からメッセ

ジが寄せられました。次に、中林よし子参議院予定候補が、無所属で立候補する新たな挑戦となる決意を述べました。

続いて、仁比聡平参議院議員が「日本共産党」と書く比例票を伸ばして再び国会で働かせて欲しいと訴え

ました。

志位委員長は、中林よし子衆議院議員時代に中海干拓を中止させたこと等の実績を紹介。「島根の太陽」を野党統一候補として「日本の太陽」に押し上げて欲しいと訴えました。

今度の選挙は、憲法・暮らし・民主主義を守る日本の命運がかかった選挙。3年前の野党共闘がより強固になっており、その要になるのが日本共産党。比例選挙での党の躍進を志位委員長が力強く訴えると、会場も大きな拍手で答えました。

参院選鳥取・島根選挙区予定候補

中林よし子さんに期待する⑤

幼い命が犠牲になるつらいニュースが続きました。私の十歳の娘が「わたしの願いはみんなが幸せになってほしい」とつぶやきます。全ての子どもが健康で文化的な生活を平和の中で送ってほしいと、誰しも願っていると思います。

もしかし現状は、7人に1人が貧困とOECDに指摘されて11年、政府は当初その事実の公表すら拒み、今でも子育て支援を寄付金や民間の子ども食堂に頼るなど人任せです。中学生の低学力の子の生活状況は50%が美術館や博物館に行っていないという調査結果もあります。子育て世帯の働き方は、働き方改革などでますます残業させられ、家庭生活もままならない状態です。もともと女性は非正規雇用が多く、シングルマザーにならばどれほど大変か。憲法に謳われる本当の義務教育の無償化が必要です。給食費

を無条件で無償化するなど、子育て世代への負担軽減を早急に実現してほしいと思います。消費税の増税などは本当に命とりだと感じます。

安楽死法に反対する

ママの会@しまね・橋ふみ

党派を超えて必勝を

中林よしこ事務所開き

参院鳥取・島根選挙区の野党統一候補・中林よしこ候補（無所属）の島根県事務所開きが15日、松江市で行われました。



挨拶をする中林よしこ野党統一候補

市民団体の代表、自営業者、弁護士、地元自治会長、社会福祉法人理事長らが激励のあいさつ、立憲民主党の亀井亜紀子衆議院議員がメッセージを寄せました。

中林候補は「統一候補の実現に努力された皆さんに感謝を申し上げたい」と表明し、「戦争も貧乏もなくすという原点は今も変わらない、党派を超えたオール島根の力で必ず勝ち抜く」と力を込めて決意を述べました。

6月議会始まる 小規模企業振興条例が上程

6月議会は、6月19日に本会議が開催され、7月9日が最終日となります。

19日には、条例案件9件、単行案件3件、予算案件2件承認案件13件、報告案件28件の合計55件が上程されました。

一般質問は、24日が田中議員の代表質問、25日が吉儀議員の1問一答質問、26日が橋議員の1括質問でした。

条例案件の中には市議団が要求し続けていた「松江市中小企業・小規模企業振興基本条例」が含まれています。

この条例は、市議団が選挙公約に掲げ、一般質問で取り上げ、毎年の予算要求項目にも掲げて、実現のた

めに働きかけてきましたが、やっと実現の運びとなりました。一般質問は、24日が田中議員の代表質問、25日が吉儀議員の1問一答質問、26日が橋議員の1括質問でした。日本共産党市議団は、憲法・消費税・年金問題など国政とのかかわりの問題、原発・ごみ問題・ガス事業民営化・子ども医療費無料化等市独自の課題も取り上げ、市民の声を議会に届け、市民の利益を守る立場で議会に臨みました。